

# 「不動産 DX 未来会議 2024」——市場の未来を共に創る

## ～テクノロジーとコミュニティが拓く未来～

“Real Estate DX Future Conference: Future Opened by Technology and Community”

### ■ 概要

本会議は、不動産市場におけるデジタル・トランスフォーメーション（DX）と現在の課題に焦点を当て、未来の方向性を模索し、様々なステークホルダーとの連携・協業により新しい未来のビジネスチャンスを創り出す機会を提供します。オンラインではなく対面での闊達な議論と情報共有を目的とします。

### ■ 名称 「不動産 DX 未来会議 2024」

■ 目的 不動産業界・デジタル業界の専門家、新しい分野に関心のある事業会社の皆様が一堂に会し、不動産 DX の未来の方向性と課題の解決策を探求する。対面によるコミュニケーションを通じた新たなビジネスチャンスと不動産業界のイノベーションを創出する。全 6 回半年間を同じメンバーで会議する事により、最終的に不動産 DX に関する施策提言を会として取りまとめる事を視野に入れます。

■ 対象者 国内外不動産会社、関連業種のプロフェッショナル

### ■ 参加意義

本会議シリーズにご参加いただく事で、不動産業界が抱える DX の課題解決と新たな方向性の道筋を共に探求する機会となります。ご参加者はグローバルな視点とデジタル技術の進化を理解し、不動産市場に新しい価値を提供する方法を検証する機会ともなります。これにより、国内外での不動産業界における新たなビジネスモデルの創出や、業界全体の成長と発展に貢献するための洞察が得られる他、業界のリーダー同士が直接対話し、連携・協働により解決策を提示することで、未来の市場形成に貢献し、また、各社における最先端の知識の共有と戦略的なネットワークの構築の新たな機会創出となります。

### ■ 日程 2024 年 1 月 23 日から 2024 年 6 月 18 日までの合計 6 回

第 1 回 1 月 23 日（火）16 時～18 時 20 分 終了後近隣で懇親会開催

第 2 回 2 月 20 日（火）16 時～18 時 20 分

第 3 回 3 月 19 日（火）16 時～18 時 20 分 終了後近隣で懇親会開催

第 4 回 4 月 23 日（火）16 時～18 時 20 分

第 5 回 5 月 21 日（火）16 時～18 時 20 分

第 6 回 6 月 18 日（火）16 時～18 時 20 分 終了後近隣で懇親会開催

### ■ 講演会場 第二議員会館（千代田区永田町）

懇親会（3 回開催予定）近隣レストラン等を予定

### ■ 会議座長 中川雅之 日本大学経済学部教授・日米不動産協力機構（JARECO）代表理事

総合司会 佐々木真奈美 日経 CNBC 経済・マーケットキャスター・元 TBS NEWS キャスター・等

<プログラム> ※登壇者は変更される場合があります。※敬称略

## 第 1 回: 「生成 AI の新たな可能性と未来」

【会議内容と意義】本セッションでは、AI 技術、特に生成 AI の進化が不動産市場及び不動産業界に今後どのような影響及び利便性を及ぼすかを探求します。生成 AI の活用例としては、不動産価格の予測、顧客のニーズに合わせた物件提案、市場動向の分析などが考えられます。これにより、不動産業界はより効率的な市場分析、顧

客サービスの向上、そして新たなビジネスモデルの創出につながる可能性があります。

開催日時: 2024年1月23日(火) 16時~18時20分

挨拶: 中川雅之 日本大学経済学部教授・日米不動産協力機構(JARECO)代表理事

【講演】馬淵 邦美 PwC コンサルティング合同会社 パートナー 執行役員

【講演】三宅陽一郎 株式会社スクウェア・エニックス AI部 ジェネラル・マネージャー

モデレーター: 小宮昌人 産業革新投資機構 JIC ベンチャー・グロース・インベストメンツ プリンシパル/イノベーションストラテジスト/慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 研究員

【パネル・ディスカッション】馬淵・三宅・小宮・中川

<会議参加者 懇親会開催> 19時~21時

Lawry's「FRANK BAR」<https://lawrys.jp/pages/frank-bar> ※参加者にのみ場所告知

東京都港区赤坂1-8-1 赤坂インターシティ AIR 3F (溜池山王14番出口直結)

ビュッフェ&飲み放題

## 第2回:「3D技術の活用と不動産市場の次世代のビジュアライゼーション」

【会議内容と意義】近年急速に進化する3D技術の活用、アップル社が2024年2月に新たに市場に投入する空間コンピューター「Vision Pro」の出現等により、不動産市場及び不動産業界では物件のプレゼンテーションや顧客体験に革新がもたらされる可能性があります。バーチャルリアリティを使った物件見学、3Dモデリングによる建築計画の視覚化、都市開発プロジェクトのシミュレーションなどが可能になり、物件の魅力をよりリアルに伝える事が可能となり、顧客の購入決定の促進に繋がることが期待されます。

開催日時: 2月20日(火) 16時~18時20分

【基調講演】豊田啓介 東京大学生産技術研究所 特任教授 / 建築家→

【講演】小宮昌人 産業革新投資機構 JIC ベンチャー・グロース・インベストメンツ プリンシパル/イノベーションストラテジスト/慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 研究員

【講演】玉城絵美 H2L, Inc., CEO / 琉球大学工学部 教授

モデレーター: 谷山 智彦 野村総研未来創発センター デジタルアセット研究室長(予定)

【パネル・ディスカッション】豊田・小宮・玉城 他

## 第3回:「メタバース(3D)の現在と未来:仮想空間での価値創造」

【会議内容と意義】2022年より特に若者と中心に全世界的に普及するメタバースは、今後AI及び3D技術との連携により、仮想空間における不動産概念や不動産取引を再定義すると考えられます。具体的にはメタバース内での不動産取引、バーチャルオフィスやイベントスペースの提供などが想定されます。不動産業界として、物理的な空間だけでなく、仮想空間における不動産の開発、管理、販売といった新しいビジネス機会を創出する事は今後のビジネスにおいても重要となり、新しい顧客層の獲得や新しい市場の創出が期待されます。

開催日時: 3月19日(火) 16時~18時20分

【基調講演】稲見昌彦 東京大学総長特任補佐・先端科学技術研究センター副所長/教授

【講演】加藤直人 クラスター株式会社代表取締役 CEO

【講演】せきぐちあいみ 株式会社MUSOU代表取締役社長

【講演】山本英一郎 株式会社 SHIBUYA109 エンタテインメント

モデレーター：長田新子 一般社団法人渋谷未来デザイン理事・事務局長 / SOCIAL INNOVATION WEEK SHIBUYA エグゼクティブプロデューサー

【パネル】稲見・加藤・せきぐち・山本・長田

<会議参加者 懇親会開催> 19時～21時

「TOKYO NODE CAFÉ」<https://www.tokyonode.jp/about/cafe/>

東京都港区虎ノ門二丁目6番2号虎ノ門ヒルズ ステーションタワー8F ビュッフェ&飲み放題

## 第4回:「デジタルツインによる都市再生とイノベーション～建築・都市のDX」

【会議内容と意義】国土交通省が推進する「建築・都市のDX」政策担当として同省から「不動産ID」「建設BIM」「3D都市モデルPLATEAU（プラトー）」の各担当課より登壇をいただき、国の政策の現在と未来について解説、ディスカッションを行う機会となります。デジタルツインは、物理的な建物や都市をデジタルで正確に複製する技術であり、これにより、都市計画、建物の設計、建設、管理がより効率的かつ正確に行われます。また、都市の持続可能性や災害対策においても重要な役割を果たすことが期待され、不動産業界における新たなビジネスチャンスを生み出す可能性があります。

開催日時:4月23日(火)16時～18時20分

国土交通省より建設経済局不動産市場整備課(不動産ID)・住宅局建築指導課(建設BIM)・都市局都市政策課(PLATEAU)の3組が登壇予定。国が推進する「建築・都市のDX」をテーマとした会議となります。

3組の講演とパネルディスカッションを予定

モデレーター:未定

## 第5回:「テクノロジーとデータ活用による新たな不動産ビジネスのチャンス」

【会議内容と意義】

本セッションでは、ブロックチェーン、IoT、ビッグデータ(不動産ID、登記情報等)などの新技術をどのように不動産業界に応用し、新たなビジネスモデルを創出するかを探求します。例えば、ブロックチェーンによる透明で安全な取引プロセスの確立、IoTによるスマートビルディングの実現、不動産ビッグデータを活用した市場分析や新たな取引の創出などが期待されます。

日時:5月21日(火)16時～18時20分

【基調講演】清水千弘 一橋大学大学院 ソーシャル・データサイエンス研究科 教授(予定)

【講演】谷山 智彦 野村総研未来創発センター デジタルアセット研究室長

【講演】木村幹夫 株式会社トラス代表取締役

モデレーター:石井くるみ 日本橋くるみ行政書士事務所未定(予定)

## 第6回:「グローバル不動産市場の動向とDX活用による不動産市場の新しい可能性」

最終セッションでは、グローバル不動産市場の最新動向とデジタルトランスフォーメーション(DX)の進化が不動産市場にどのように影響を与えているかに焦点を当てます。

基調講演者のマーク北林氏は、全米リアルター協会の元日本大使として、日米不動産市場に精通をしています。彼の視点から、グローバルな不動産市場の動向と、特に米国不動産市場でのDXの進展についての洞察が提供さ

れます。これにより、国際的な不動産市場の理解を深めると共に、日本市場における新たなビジネスチャンスの創出に繋げる事が可能となります。

市川紘氏、Facilo の代表取締役 CEO は、日米不動産業界におけるデジタル技術の比較や応用例や、テクノロジーを活用した新たな価値創出の可能性についての講演となります。不動産管理の自動化や効率化、顧客体験の向上などの観点から、DX が業界に与える影響を掘り下げます。

小林正典氏は、国土交通省総合政策局の社会資本経済分析特別研究官として、政府の視点から不動産市場と DX の結びつきを解説します。

クロージングスピーチを行う中川雅之教授は、本会議を総括し、不動産 DX の未来の方向性についての最終的な考察を提供します。

開催日時: 6月18日(火) 16時~18時20分

【基調講演】 マーク北林 全米リアルター協会元日本大使・米国ワシントン州シアトルリアルター

【講演】 市川紘 Facilo 代表取締役 CEO

【会議統括講演】 小林正典 国土交通省総合政策局社会資本経済分析特別研究官

【クロージングスピーチ】 中川雅之 日本大学経済学部教授

モデレータ: 未定

【パネル】 中川・北林・市川・小林他

※終了後 懇親会開催 場所未定 ご参加者に会場通知

## 【分科会特別企画】「不動産業界メタバースツアー」with クラスタース社

日本を代表するメタバース制作会社クラスタース社の協力により不動産業界のメタバース活用事例として、実際に稼働するメタバース空間でのツアー開催いたします。大手電鉄会社や大手ディベロッパーが展開するメタバースビジネスを体験する事で 3D 空間の理解とビジネス創出の機会へ繋げるイベントとなります。2024 年 4 月以降開催予定。

## 【スポンサー登壇企画】ビジネスプレゼンテーションが可能

各回において本会議のスポンサーをいただいた企業よりビジネスプレゼンテーションをいただく事が可能です(5分程度・限定6社ゴールドスポンサー優先) また、全スポンサーは各回チラシ等の配布が可能です。

■ 主催・実行事務局 不動産 DX 未来会議実行委員会

■ 協力 一般社団法人日米不動産協力機構 一般社団法人 Metaverse Japan・関係省庁・大学等(予定) 全米リアルター協会(予定)

■ スポンサー予定 上場不動産会社各社・非上場中小不動産会社等、合計30社~

■参加区分 (参加費・参加可能人数)

ゴールドスポンサー 全6回2名参加可能・スポンサー特典・懇親会 30万円(税別)

ベーシックスポンサー 全6回1名参加可能・スポンサー特典・懇親会 20万円(税別)

個人参加 全6回1名参加可能・懇親会 12万円(税別)

※参加費のお支払いは事務局よりご請求書を発行後、翌月末払いで可。

■参加申込

不動産DX未来会議 2024 <https://remirai-dx.com/>

【主催】不動産DX未来会議2024 実行委員会 事務局担当杉浦宛 e-mail: sugiura.remirai@gmail.com

〒106-0045 東京都港区麻布十番 1-5-10 アトラスビル 4階

TEL : 03-6262-5347 FAX 050-3383-1391 mobile: 090-1505-1617 (担当杉浦)

【参加申込フォーム】

[https://docs.google.com/forms/d/19vDZCE0\\_wlAuzY0XzpJ4Fw5W4jQWHeRC6I5-gZd71yI/edit](https://docs.google.com/forms/d/19vDZCE0_wlAuzY0XzpJ4Fw5W4jQWHeRC6I5-gZd71yI/edit)